



新年の誓いも  
新たに出発します!



原点スタート

人は神様ではないから失敗もし迷いもする・そこで自分が嘆いていたり腹を立てていたのではいつまでたつても進歩はない。そんな時には『いつも原点(初心)に帰る・素直な自分に戻って考える』それが大切だと思う。もちろん組織も同じである。年の初めや年度の節目に原点に立ち返り、過去を振り返り新たな計画を立てて再び挑戦を始める。施設は今、5年目の節目の年である。



温恵和

(おんじけいわ) こもれびの基本精神である。意味は『温かな慈しみの心を持った人が集えばそこには和(なごみ)の空間が恵まれる』という意味で玄関の壁に掲げている。つまり、この施設に集う職員はもとより、ご利用者の皆さんやそのご家族の皆さんも、いつも心温かな気持ちで失うことなく持つていただき、笑いや笑顔の絶えない和みのある介護の空間を施設の中に作って行きたい、という願いがこもっているのである。



こもれび

施設の名称である。『こもれびとは木々の梢(こすえ)から漏れてくる柔らかく温かな光』のことを言う。明るく輝く太陽のような職員が丸となってご利用者の皆様を、梢をくぐり抜ける柔らかく温かな光りのように優しく包んであげたい、という意味を込めて名付けた。言うは易し行なうは難しであるが、いつも忘れぬように施設の名称にしたのである。



# 謹賀新年

こもれびの基本理念である。この施設をどんな施設(介護空間)にしたいかと考えを重ねた結果、導き出した言葉である。

人が人として生きることに喜びを常に感じて生きることは大変に難しいことではあるが、それを追い求めて行きたい、との目標を掲げた。

さらに誰しもが・とあるのはご利用者の皆さんだけではなく、そのご家族の皆さんも地域の皆さんも、そしてここで働く職員もすべての人に『生きていくことの喜びを感じてほしい』のである。

まだまだ到達できてはいない永遠の課題かも知れないが決してあきらめることなく、この施設に関わるすべての人々と力を合わせ、幸せを感じられるように努力をしていきたいのである。

よって、毎年、年の初めにはみんなでこれらの言葉の意味を思い返すことできるように掲載をしている。

この施設に関わるすべての皆様

明けましておめでとございます

この一年が皆様にとって素晴らしい年になりますよう心からお祈りいたします。



社会福祉法人 吉原福祉会 理事長 池田正昭  
特別養護老人ホーム こもれび 施設長 池田達哉



## こもれび X'masは お蕎麦とゴスペル・コンサート 地元『そばの会』の皆さんの手打ち蕎麦



前日に地元のお母さん方が打ってくれた手打ち蕎麦に「うまいねえ!」「さすがは手打ちの蕎麦だねえ」「味がちがうよね。」  
ボランティアさんのゴスペル・コンサートも楽しみながら旬の蕎麦の味をみんなで味わえました。

## 県下一斉・防災訓練



12月の第1日曜日は県下一斉の『防災訓練日』施設のある吉原地区でも公園に地区の自主防災の皆さんの指示による防災訓練が展開されました。内容は地区内の人員の点呼・子供たちによる独居老人宅の安否確認・消火器による消火訓練・テント張りなどで順を追って行なわれました。施設からは看護・介護に詳しいとの専門の立場から「応急手当」の部門に協力要請がなされ、地区の皆さんに分かりやすく教えてあげられました。地震の際は「こもれびが避難生活場所」になる可能性も高く、これを機会にさらに綿密な相互協力体制を確立して行こうと思えます。

姉妹施設・吉原保育園のクリスマス・サンタさんは理事長さんご指名で...? 「ノルウェーの森からやって来ました!」愉快なゆかいなサンタさんプレゼントいっぱいです。

## お知らせ

★お正月・新年会★

☆ 9日(日)午前9時半から開催します。ご家族の皆様もぜひお越しください。

